



✧地域とともにある学校づくりをめざして✧

尼崎市コミュニティ・スクール通信

HAPPY HAPPY

第 8 号

地域とともにある学校づくり推進フォーラム2021にリモートで参加しました！

文部科学省と愛知県教育委員会の主催で開催された「学校と地域の絆でつなぐ子どもの未来ーコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進ー」に参加しました。小・中・高・特別支援学校の様々な取組みが発表され、その中から「皆さんの学校でも参考になるのでは」と思った活動を紹介します。



守口市立さつき学園（義務教育学校）※

※ 小・中学校の9年間を1つの学校で学びます。

学校運営協議会を年間5回程度開催されています。

【会議の内容】

- ・夏季休業中の子どもたちの見守りについて
- ・挨拶をする子どもたちをこれまで以上に増やす取り組みについて
- ・読書好きの子どもたちを増やすための取り組みについて
- ・「自分にはよいところがある！」と感じる子どもたちを増やす取り組みについて

【地域学校協働活動】

『さつきフレンド』と銘打たれた「学校支援ボランティア」のみなさんが150名以上登録されています。「家庭科裁縫支援」、「技術家庭の支援（はんだこての指導補助）」、「九九ボランティア」、「校外学習引率」、「1年生下校見守り」、「10分間いってらっしゃい隊」、「習字」、「水泳監視」、「わくわく学習会」、「バタフライガーデン」、「図書ボランティア」など、子どもたちのために大活躍されています。



学校運営協議会の様子



わくわく学習会



バタフライガーデン

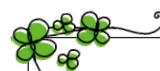


1年生下校見守り

【運営協議会のメンバー】



- PTA 会長
- 地域学校協働活動推進員
- 民生児童委員協議会 ● 同窓会
- 保護司 ● 青少年育成指導会
- 商店会 ● コミュニティ協議会
- 大学教授 ● 校長・教頭・教職員



【さつき学園学校運営協議会のスローガン】

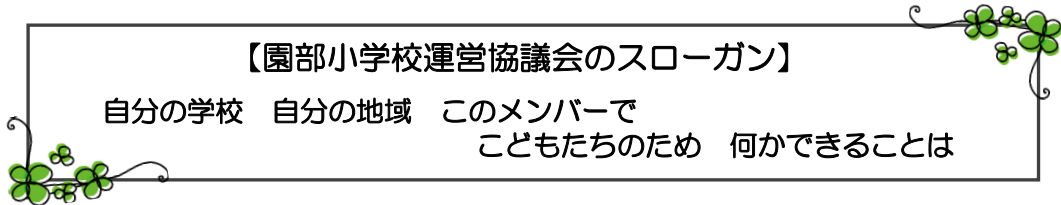
『つながる 広がる 伸びていく地域に根ざした
さつきの9年われらは学校応援団』
～地域とともにある学校をめざして～





京都府南丹市立園部小学校 教頭 榊 貢 さんのお話 園部小学校の特色のある取組みを紹介されました！

地域の方は毎朝、交差点や家の前に立って子どもたちの登校を見守ってくださいます。また、地域の防災無線を使って、子どもたちが「今から、私たちは下校します。みなさん家の前で私たちを見守ってください！」とお知らせすると、地域の皆さんが家の前に出て下校を見守ってくださいます。また、子どもたちが、「今日、学校で体育の時間にドッチボールをしました。私は一人当てました。嬉しかったです！」と学校での様子も発信しており、地域の皆さんは子どもたちの放送を楽しみにされています。



愛知県津島市地域学校協働本部 総括コーディネーターの梶村明人さんのお話



12年前の中学校の校長時代、荒れた中学校を学校と地域で変えていこうと考え、コミュニティ・スクールを設置しました。設置にあたり、先生方には、「学校だけでなんとかできるという意識を変え、『地域の力を学校内に取り入れる仕組み』を整えることが、これからの地域に求められる学校づくりの形だと考えています。」と話しました。卒業した生徒が「当時の中学校は荒れていて落ち着かない時がありましたが、地域の方が優しい笑顔で挨拶をしてくれたからとても安心できる環境になり、いつも学校に地域の方がいるのが当たり前になりました。」と、話していました。

今回のフォーラムに参加して、各実践発表校は地域と学校が思いを一つにして子どもたちを育てていることや、先進的な取組みではなく学校の実情や特色を活かした無理のない支援を、学校と地域のCSディレクターの方と話し合いながら、少しずつ進めていくことが大切だと感じました。



つぶやき

ときどき熱くなる

尼崎でも、地域や学校の特色を活かしてコミュニティ・スクールを進めていってほしいと思います。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

- 学校運営協議会を設置している学校のことです。
- 学校運営協議会は、地域・保護者・学校が学校運営の基本方針や子ども達に必要な支援等について「話し合い、考える場」です。
- 地域・保護者・学校が目標を共有し、子どもたちの教育活動の充実をめざして「地域とともにある学校づくり」を進めます。

令和3年11月16日発行

発行：尼崎市教育委員会 社会教育課 地域学校連携推進担当 TEL 06-4950-0405 FAX 06-4950-5658